

## 教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	エジマヨシヂ 江島義道 <平成16年4月>		博士 (工学) ※		京都工芸繊維大学 学長 (平16. 4)

別記様式第3号（その2の1）

教 員 の 氏 名 等														
(大学院工芸科学研究科バイオベースマテリアル学専攻)														
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位	当 数	年 間 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
1	専	教授	キムラ ヨシハル 木村良晴 <平成22年4月>		工学博士		バイオベースポリマー スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅰ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅱ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅲ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅳ 特別研究	1・2前 1前 1前 1後 2前 2後	2 1 2 2 2 —	2 1 2 1 1 —	1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研 究科 教授 (平18.4)	5日	
2	専	教授	ウラハ ヒロシ 浦川 宏 <平成22年4月>		工学博士		バイオ機能材料 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅰ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅱ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅲ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅳ 特別研究	1・2前 1前 1前 1後 2前 2後	2 1 2 2 2 —	2 1 2 1 1 —	1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研 究科 教授 (平18.4)	5日	
3	専	教授	ヤマネ ヒデキ 山根秀樹 <平成22年4月>		Ph. D. (米 国)		バイオナノファイバー スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅰ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅱ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅲ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅳ 特別研究	1・2前 1前 1前 1後 2前 2後	2 1 2 2 2 —	2 1 2 1 1 —	1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 繊維科学センター 教授 (平18.11)	5日	
4	専	教授	オハラ ヒトシ 小原仁実 <平成22年4月>		博士(工 学)、博士 (農学)		生物資源システム工学 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅰ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅱ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅲ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅳ 特別研究	1・2前 1前 1前 1後 2前 2後	2 1 2 2 2 —	2 1 2 1 1 —	1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 バイオベースマテ リアル研究セン ター 教授 (平17.10)	5日	
5	専	教授	サライ シンイチ 櫻井伸一 <平成22年4月>		博士(工 学)		ナノ材料物性 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅰ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅱ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅲ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅳ 特別研究	1・2前 1前 1前 1後 2前 2後	2 1 2 2 2 —	2 1 2 1 1 —	1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研 究科 准教授 (平18.4.)	5日	
6	専	准教授	アビコ アツシ 安孫子 淳 <平成22年4月>		理学博士		生体分子立体化学 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅰ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅱ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅲ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅳ 特別研究	1・2後 1前 1前 1後 2前 2後	2 1 2 2 2 —	2 1 2 1 1 —	1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 創造連携センター 准教授 (平成21.4)	5日	
7	専	准教授	ササキ リノ 佐々木 園 <平成22年4月>		博士(理 学)		ナノ材料構造 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅰ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅱ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅲ バイオベースマテリアル学特 別実験及び演習Ⅳ 特別研究	1・2後 1前 1前 1後 2前 2後	2 1 2 2 2 —	2 1 2 1 1 —	1 1 1 1 1 —	財団法人高輝度光 科学研究センター 利用研究促進部門 主幹研究員 (平20.4)	5日	

8	専	准教授	ヤスカ ヒデカズ 安永秀計 <平成22年4月>	博士(工学)	バイオ高分子化学 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特別実験及び演習I バイオベースマテリアル学特別実験及び演習II バイオベースマテリアル学特別実験及び演習III バイオベースマテリアル学特別実験及び演習IV 特別研究	1・2後 1前 1前 1後 2前 2後 —	2 1 1 2 1 2 —	1 1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 准教授 (平19.1)	5日
9	専	准教授	アサキ カシ 青木隆史 <平成22年4月>	博士(工学)	バイオメディカル化学 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特別実験及び演習I バイオベースマテリアル学特別実験及び演習II バイオベースマテリアル学特別実験及び演習III バイオベースマテリアル学特別実験及び演習IV 特別研究	1・2後 1前 1前 1後 2前 2後 —	2 1 1 2 1 2 —	1 1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 准教授 (平18.4)	5日
10	専	准教授	アソビ ユウジ 麻生祐司 <平成22年4月>	博士(農学)	環境資源科学 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特別実験及び演習I バイオベースマテリアル学特別実験及び演習II バイオベースマテリアル学特別実験及び演習III バイオベースマテリアル学特別実験及び演習IV 特別研究	1・2後 1前 1前 1後 2前 2後 —	2 1 1 2 1 2 —	1 1 1 1 1 1 —	島根大学教育学部 准教授 (平20.4)	5日
11	兼任	教授	クサキ シゲル 功刀 滋 <平成22年4月>	工学博士	タンパク質機能構造 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特別実験及び演習I バイオベースマテリアル学特別実験及び演習II バイオベースマテリアル学特別実験及び演習III バイオベースマテリアル学特別実験及び演習IV 特別研究	1・2後 1前 1前 1後 2前 2後 —	2 1 1 2 1 2 —	1 1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 理事(副学長) (平16.4)	5日
12	兼任	准教授	ハバ トシ ユウコ 半場(富田) 祐子 <平成22年4月>	博士(理学)	植物機能工学 スタートアップセミナー バイオベースマテリアル学特別実験及び演習I バイオベースマテリアル学特別実験及び演習II バイオベースマテリアル学特別実験及び演習III バイオベースマテリアル学特別実験及び演習IV 特別研究	1・2前 1前 1前 1後 2前 2後 —	2 1 1 2 1 2 —	1 1 1 1 1 1 —	京都工芸繊維大学 生物資源フィールド科学教育研究センター准教授 (平16.12)	5日

別記様式第3号（その3）

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	3人	1人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教授	博 士	人	1人	3人	1人	人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	1人	4人	4人	1人	人	人	10人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。